

12月定例県議会の概要



第313回定例県議会が、12月2日から13日までの12日間にわたって開かれ、議会に上程された議案について荒井知事から提案説明が行われました。

今議会では、総額34億5千万円余の平成25年度奈良県一般会計補正予算、条例改正案や請負契約の締結など、28議案が審議されました。

開会日には、10月9日から17日の間の5日間にわたり、決算審査特別委員会で審査された「平成24年度奈良県水道用水供給事業費特別会計及び病院事業費特別会計の決算」並びに「平成24年度奈良県歳入歳出決算」等についての委員長報告が行われ、いずれも原案どおり認定及び報告受理されました。

代表質問は12月5日、6日に、一般質問は9日、10日の計4日間にわたって質疑が行われ、13人の議員が財政問題、防災対策、地域振興対策、観光振興対策、福祉・医療問題、環境・エネルギー問題、経済・雇用対策、農林業問題、道路・河川整備、交通政策、教育問題、警察問題について質問し、活発な議論が交わされました。

会期中には、各常任委員会が開催され、付託された議案の審査が行われました。

最終日の12月13日には、委員長報告等が行われ、いずれも原案どおり可決または同意並びに報告受理されました。

奈良県議会

だより

第20号

発行／奈良県議会 編集／議会広報委員会
平成26年2月1日発行
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL 0742-27-8964
奈良県議会だよりは年4回(6、8、12、2月)の発行予定です。

議会広報メニュー

奈良県議会では議会の審議状況等を県民の方々に、テレビ放映、インターネット中継等により発信しています。

テレビ
中継
放映

代表・一般質問及び2月定例会知事提案理由説明を奈良テレビ放送で生中継により放映しています。

次期定例会は2月下旬の予定です。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

毎定例会の全日程及び常任・特別委員会、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会の審議の様子について、中継及び録画配信しています。

インターネット
動画配信

奈良県議会ホームページ

<http://www.pref.nara.jp/1690.htm>

奈良県議会

検索

第13回都道府県議会議員 研究交流大会が開催されました。

平成25年11月12日(火)、東京・都市センターホテルにおいて、第13回都道府県議会議員研究交流大会が開催され、全国から都道府県議会議員及び議会事務局職員約600名が参加しました。

奈良県議会からは、山下議長、宮木議員、尾崎議員、藤野議員、田中議員、岡議員、乾議員、松尾議員、粒谷議員、小泉議員が参加しました。

大会では、野村総合研究所顧問の増田寛也氏から「広域自治体としての都道府県議会の役割」の講演を聴取するとともに、5つの分科会に分かれて意見交換が行われました。



議
会
トピックス

第10回近畿6府県議員 交流フォーラムが開催されました。

平成25年11月14日(木)、和歌山県議会において、近畿6府県議会議員41名が参加して、近畿6府県議員交流フォーラムが開催されました。

近畿6府県議会の共通課題について意見交換を行い、連携、交流を深めることを目的として開催されました。

奈良県議会からは、井岡副議長、神田議員、田中議員、宮木議員、森山議員、小林議員、岡議員の7名が参加し、地方自治、地域振興、防災、医療の4つの分科会に分かれ、コーディネーターを交えて意見交換が行われました。





医師・看護師確保対策について

岩田 国夫議員(自由民主党改革)

問 奈良県の医療を支える医師・看護師の確保・育成について、今後、どのように進めていこうとしているのか、とりわけ、医師確保の観点から、奈良県立医科大学に県費奨学生配置センターをこの10月に設置されたが、その機能や今後の運営についても、併せて伺いたい。

答 今後、増加する県費奨学生の支援体制を強化するため、10月に県費奨学生配置センターを設置し、奨学金を貸与した医師の適正な配置に向けた調整や、キャリア形成支援を行っている。また、平成26年度に(仮称)県立医大医師派遣センターを設置し、この二つのセンターにより、医師の県内供給機能の向上を図る。看護師については、多様な勤務形態を導入する病院を支援するなどして勤務環境の改善を図るとともに、修学資金貸付金の充実やキャリアアップのための支援を行うなど、養成と定着を促進している。今後も、関係機関と連携を強化し、取り組んでまいります。

その他の質問項目

- 来年度の重点施策●県営プール跡地へのホテル誘致●アセアン諸国との交流●道路整備基本計画●子どもたちの体力向上



精神障害者に対する福祉医療制度の適用について

田中 惟允議員(自由民主党)

問 奈良県の精神障害者に重い負担となっている医療費に対して、身体障害者や知的障害者と同様に福祉医療制度を適用し助成すべきと考えますが、どのように考えているのか、所見を伺いたい。

答 本県では、精神疾患の早期治療と治療継続を促進するため、平成7年度から国の制度による精神科通院医療費助成に、上乗せ助成を行ってきた。しかし、身体障害者や知的障害者が対象の福祉医療制度では、全ての診療科の入院と通院が助成対象となっているため、精神障害者の方々から同様に福祉医療制度を適用してもらいたいと、先の9月県議会に請願書が提出され、全会派一致により採択されたところ。

この意見を重く受けとめ、奈良県の精神障害者に対して、福祉医療制度を来年度できるだけ速やかに適用したい。

その他の質問項目

- 平成26年度の財政運営●猿沢荘の外国人観光客のための施設としての活用●県産材の販路拡大●移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築●JR西日本との包括的連携協定



若草山へのモノレール設置計画について

山村 幸穂議員(日本共産党)

問 奈良公園地区整備検討委員会における意見に基づき、若草山へのモノレールの設置を決める前に、様々な方と公開で議論する場を持つべきと考えるがどうか。

答 現在、若草山においては、環境影響調査を実施しているところであり、今後、調査結果を含め関係機関と調整しながら検討していく。また、NPOや地元、環境団体からなる奈良公園地区整備検討委員会で公開で議論しており、「いろんな方と公開で議論する場を作ってもよいのでは」との意見もいただいている。

モノレールについては、やめるという選択肢があることを念頭におき、奈良公園地区整備検討委員会の中で議論を深めていくとともに、必要に応じて一般の方からの意見聴取の方法についても議論してまいります。

その他の質問項目

- 地域経済の活性化●介護保険制度●子どもの医療費助成●中小企業高度化資金貸付金等の債権放棄



精神障害者への医療費助成制度について

尾崎 充典議員(民主党)

問 福祉医療制度の本旨である「対象者の健康の保持及び福祉の推進を図ることを目的として、医療保険制度の自己負担を助成する」という点を鑑み、精神障害者に対して、医療費助成制度を拡充すべきであり、その場合には、事業主体者である市町村に対し、どのように理解を得て進めていこうと考えているのか。

答 精神障害者の方々から、先の9月県議会でも福祉医療制度の適用に関する請願書が提出され、全会派一致で採択された県議会の意見を重く受け止め、奈良県の精神障害者に対して、福祉医療制度を来年度できるだけ速やかに適用し、実施時期等については、事業主体である市町村と調整しながら決定してまいります。

また、精神障害者への適用拡大も市町村で判断いただくことになるため、県としては、適用拡大の趣旨をご理解いただき、全市町村で実施できるよう、今後市町村に働きかけてまいります。

その他の質問項目

- 骨髄バンクのドナー登録●ゾーン30を含む地域交通安全対策●消防の広域化●県職員の定員の適正化





リニア中央新幹線について

畠 真夕美議員(公明党)

問 先月の政府要望においても、リニア中央新幹線が最重要要望に位置付けられ、国土交通大臣に要望をされたが、どのような成果があったのか。また、県内4市が中間駅の候補地として名乗りをあげているが、同時開業を実現するために、どのように取りまとめるのか。

答 国交省鉄道局長からは、昭和48年の基本計画で主要な経過地として「奈良市附近」と決定している旨、また、長年の調査を経てJR東海がじっくりと検討し、国の交通政策審議会で20回の審議を経て、平成23年5月に現在の諸情勢を踏まえた整備計画が決定され、その中でも主要な経過地として「奈良市附近」と定められている旨説明があった。太田国交大臣からは、今年6月の「現在の計画どおり必要な手続きを進めていくことが適当」との国会答弁どおりと回答があった。太田大臣及び鉄道局長と改めて認識を共有できたことが最大の成果と考えている。また、駅については、本県が県内市町村の窓口として調整の役割を担っており、JR東海とも協力をしながら調整していきたい。

その他の質問項目

●記紀・万葉プロジェクト●奈良公園のエントランス部分となる吉城園周辺の整備●県内旅館等におけるメニュー虚偽表示●地域包括ケアシステム●児童虐待防止●女性の仕事と子育ての両立支援●うつ病対策



障害者差別をなくす条例の制定について

和田 恵治議員(なら元気クラブ)

問 障害者差別をなくす条例の制定にあたっての検討状況と障害当事者が参加する委員会の設置について、どのように考えているのか。また、条例にどのような内容を盛り込もうとしているのか伺いたい。

答 先の9月県議会において、「障害者差別をなくす奈良県条例の制定に関する請願書」が採択されたところ。これを受けて、請願を提出された団体と意見交換を行うとともに、他府県の条例制定の経緯、状況等の調査を行っており、平成27年4月施行を目前に検討を進めてまいりたい。その検討過程において、障害当事者・関係団体等との意見交換を行う委員会の設置についても検討してまいりたい。また、条例の内容については、障害者施策の基本理念、障害者差別の解消、障害者に関する取組などについて規定することを検討してまいりたい。

その他の質問項目

●消費税増税の奈良県経済への影響●再生可能エネルギーの普及拡大



一 般 質 問



地方消費税の 税収確保について

小泉 米造議員
(自由民主党改革)

問 今後、ますます社会保障経費が増えていく中で、地方消費税の税収確保が非常に重要になってくと思うが、県としてどのような取組をしているのか伺いたい。

答 本県の税制調査会でまとめた「地方税改革に関する提言」を受け、現行の地方消費税の清算基準に係る人口比率の拡大と併せて、社会保障経費への充当を目的とする引上げ分についても高齢者人口等を清算基準とするよう、総務副大臣らへ要望したところ。また、県内消費を拡大する取組として、観光消費につながるイベントの実施や県内での消費がより良い地域づくりに繋がるという意識を醸成するための啓発活動を引き続き行っていく。

その他の質問項目

●リニア中央新幹線●がん対策●女性の就労支援●京奈和自動車道の整備の進捗状況



西名阪自動車道の 料金体系について

中野 雅史議員
(自由民主党)

問 大和まほろばスマートインターチェンジの今年度の全面開通や西名阪自動車道と京奈和自動車道が接続する(仮称)大和郡山ジャンクションの供用を控え、短区間で割高な有料区間が発生する西名阪自動車道の料金体系の課題に対し、どのように取り組むのか。

答 西名阪自動車道は区間均一の400円であり、短距離利用に割高感がある。このため、スマートインターチェンジやジャンクションで繋がった後も割高な料金が残る、これを超える通過車両が一般道に流入し続ける恐れがある。このため、現在の区間均一料金から、利用する距離に応じた対距離料金への移行を国に要望してきたが、実現は先の見込み。このため、スマートインターチェンジから天理インターチェンジ間の短区間利用の割引の実施を国や西日本高速道路(株)に要望している。今後も引き続き働きかけていく。

その他の質問項目

●県内旅館等におけるメニュー虚偽表示問題●障害者虐待●道徳教育●犯罪被害者支援



明日香周辺を核とした 中南和地域の 観光振興について

山本 進章議員
(なら元気クラブ)

問 観光客が明日香方面に来て、宿泊は大阪や京都にされることが多い。県が先頭に立って旅行商品を作るなどの積極策が必要と考えるが、明日香周辺を核にして、中南和地域で宿泊していただくよう、どのような取り組みをしているのか。

答 冬のオフシーズン対策として実施している「奈良うまし冬めぐり」キャンペーンを、今年度から中南和地域にも広げて実施する。また、修学旅行や教育旅行等の誘致に繋げるため、名古屋市内の小学校の先生や、韓国忠清南道の教育や観光関係者等を招いてモニターツアーを実施した。今後とも、中南和の魅力満喫いただける商品造成を、ターゲットを明確にしながら取り組んでいく。

その他の質問項目

●障がい者スポーツの振興●大飯原子力発電所の再稼働●南海トラフ巨大地震に備えた海上自衛隊との連携●若年者に対する献血の促進

一般質問



平城宮跡について

太田 敦議員
(日本共産党)

問 平城宮跡の朝堂院広場跡は草原だったところを土盛りにより造成したが、今のところはまだ、土の広場である。土セメントの舗装は止めるよう、県として国へ働きかけるべきと考えるがどうか。

答 整備の手法については、十分な保護層を確保し、地下水脈への影響や、地下遺構・遺物を損なわない工法として文化庁の同意を得た土系舗装を行うこととし、透水性を確認した上で工事に着手するとともに、地下水位についても、引き続き観測しながら施工すると国交省から聞いている。県としては、適切に工事が進められていると思料しており、決定された工法による早期整備を国に求めていきたい。

その他の質問項目

- 県立大学における給付型奨学金制度の創設及び授業料の減免
- 国民健康保険制度
- 精神障害者に対する福祉医療制度の適用
- 駅の無人化問題



辻町ICの早期整備について

粒谷 友示議員
(自由民主党改革)

問 阪奈道路の辻町ICに奈良方面へのランプが設置されていないため、奈良方面から国道168号に直接乗り入れできず、地域の道路が非常に混雑している状況である。さらに、大型商業店舗等が立地すると、地域の道路が一層混雑すると考えられる。このようなことから、辻町ICを早期に整備すべきと考えるがどうか。

答 辻町ICのフルランプ化は、周辺道路の渋滞緩和や利便性の向上など、大きな効果があると考えている。これまでの経緯を踏まえ、現在、生駒市で地元気運の醸成を図りつつ、市のまちづくりの課題を整理・検討しているところと聞いている。一方、県としても、市の取組と連携しつつ、技術的課題への対応や事業効果の正確な把握などを検討する必要があると考えている。今後、生駒市の取組と連携しつつ、事業化に向けた検討を進めてまいる。

その他の質問項目

- 行政改革の推進
- 県有資産の利活用
- 特別養護老人ホームの整備
- 渋滞対策の進め方
- 地域の防犯力向上



大和川流域の総合治水対策について

森川 喜之議員
(民主党)

問 市町村が地域活性化のために計画する開発においては、規模が小さくても市町村が流域対策として責任を持って調整池を確保するなどの取り組みが必要と考えるが、知事の考えを伺いたい。

答 県では、大和川流域を主要河川毎に4つの圏域に分けた検討会を設置し、ため池台帳の整備、治水効果のあるため池の選定や治水効果の検証などで市町村を支援しており、複数の市町村が、ため池の治水対策や水田貯留について取組、検討を始めている。一方、ミニ開発における流出抑制も必要と考えるが、開発指導など市町村の負担が増えることから、市町村と議論してまいりたい。

その他の質問項目

- 建設汚泥の再生利用
- 人口・世帯減少に対応したまちづくり
- 教職員の多忙化の現状

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン奈良」が開催されました。

平成25年10月19日(土)～20日(日)にかけて、県立橿原公苑陸上競技場で「リレー・フォー・ライフ・ジャパン奈良」が開催され、多くの県議会議員が参加しました。

このイベントは、がんの告知を乗り越え、がんとともに生きてきた「サバイバー」「ケアギバー」への祝福、がんで亡くなった人への追悼、がんには負けない社会づくりをテーマに全国で開催されており、奈良県では初めての開催でした。

19日正午に開会式を行い、がん患者と家族、支援者が交代でグラウンドを24時間歩くりレウォーク、がんに関する医療講演会、がんで亡くなった人への追悼や患者への激励メッセージを書いたルミナリエバッグの点灯などが行われました。



国際交流の新たな展開について

上田 悟議員
(自由民主党)

問 今後、知事の幅広い人脈を活用し、中国陝西省や韓国忠清南道に続く、奈良でなければ実現できないような新しい友好提携を目指してもらいたいと考えるがどうか。

答 来年は、日本とスイスの国交樹立150周年であり、この記念すべき年の取組として、スイス・ベルン州との友好提携の話をいただいている。本格的な交渉はこれからだが、実現に向けて取り組んでまいりたい。異なる文化圏とも交流を深めることは意義深く、奈良のように古い歴史文化を持つ地域は世界でも貴重なため、特色を活かす形で広く世界の地域との交流を進められたら奈良らしく発展するのではないかと考えている。

その他の質問項目

- 高齢者の生きがいづくりの推進
- バリアフリー基本構想の推進
- 自転車の利用促進

請願2件が採択されました。

平成25年9月26日(木)に開催された厚生委員会で、本会議において付託された請願2件を審査しました。

請願第8号「精神障害者に対する福祉医療制度(心身障害者医療費助成事業、重度心身障害者老人等医療費助成事業)の適用に関する請願書」及び請願第9号「障害者差別をなくす奈良県条例の制定に関する請願書」は、いずれも全会一致にて採択することに決しました。

この結果は、定例県議会最終日の本会議において報告され、全会一致で採択されました。

国への意見書

この定例会では、意見書3件を可決しました。意見書は、内閣総理大臣のほか関係大臣などに提出しました。

- ウイルス性肝炎による肝硬変・肝がん患者に対する救済を求める意見書
- 住宅用太陽光発電導入支援補助金の継続を求める意見書
- 難病患者支援の充実に関する意見書

議場コンサート来場者募集!!

奈良フィル弦楽カルテットによる演奏

◇平成26年2月26日(水) (2月定例会開会日)

◇午後0時30分より(30分程度)

◇募集人員:100名(希望者多数の場合は抽選)

※事前申込(2月14日(金)締切)が必要となりますので、詳しくは県議会ホームページ、または県議会事務局(0742-27-8964)までお問い合わせください。

議案等の議決結果

項目	件数	件名	議決結果	議決態様
12月定例県議会				
平成25年度議案				
知事提出の予算案件	1件	平成25年度奈良県一般会計補正予算(第4号)	原案可決	全会一致
知事提出の条例案件	7件	奈良県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例 等	原案可決	全会一致
知事提出のその他案件	2件	平成24年度奈良県水道用水供給事業費特別会計決算の認定について 等	原案認定	全会一致
	1件	平成24年度奈良県歳入歳出決算の認定について	原案認定	賛成多数
	8件	旧耳成高校改修工事にかかる請負契約の変更について 等	原案可決	全会一致
	3件	権利の放棄について 等	原案可決	賛成多数
	2件	公安委員会の委員の任命について 等	原案同意	全会一致
	3件	財団法人奈良県農業振興公社の経営状況の報告について 等	報告受理	全会一致
議員提出のその他案件	1件	奈良県議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決	全会一致

